

7月

《7月のこよみ…》

7月7日【七夕】

織姫と彦星が一年に一度だけ七夕の夜に天の川で会えることができるという伝説で知られ、笹飾りに願い事を書いた短冊をつるします。もともとは奈良時代に中国から入ってきた裁縫の上達を願う「きっこうでん」という風習です。

7月23日【ふみの日】

1979年に郵政省（当時）が「ふ（2）み（3）」と語呂合わせをして、もっと手紙を書いてもらおうと制定しました。また7月は文月（ふみづき・ふづき）と呼ばれ「文月ふみの日」といわれています。

【7月の和菓子】水羊羹

羊羹のなかでも水分が多く、なめらかな舌ざわりが特徴です。安政3年（1856年）の資料には、水羊羹の原料として「小麦のこ」「葛のこ」と記されていますが、現在は寒天を使った夏の代表的な冷菓になっています。



【7月の誕生石】ルビー

赤色を意味するラテン語「ルベウス」に由来する、赤く輝く宝石ルビー。古代ローマでは「カンブルクルス」（燃える石炭）と呼ばれ、内に炎を宿す石とされてきました。ルビーには太陽光や紫外線などの光に反応し、炎が燃えているかのように赤く光る性質があります。ルビーの赤色は古来「炎」や「血」に例えられ、時の権力者たちが敵や災害から身を守るための護身符として身につけてきました。



参考文献：「図書館こよみ&イラスト1200」全国学校図書館協議会

：「家庭で作る本格和菓子の教科書」誠文堂新光社

：「美しさと価値がわかる見て楽しい宝石の本」宝島社